

地域医療の充実において、施策が実施されることで、住み続けたいまちづくりにどのように作用するのか

市民が必要とするときに適切な医療を受けられる体制づくりを目指すことで、住み続けたいまちづくりに作用すると考えている



おかもと しげあき
岡本 重明
青嵐会



「住み続けたいまちづくり」について

問 市内の公立園・民間園の保育方針や特色など、良い保育内容を他の園でもフィードバックできるような手だてではないのか。

答 各園の保育方針に基づき、さまざまな取り組みを行っている。良い保育内容は合同園長会議で情報交換を行ったり、保育向上に関する研修や公開保育を実施し、横展開している。

問 ふるさと教育の課題である講師の確保は、地域の高齢者との交流で解決され则认为しているが、学校と高齢者の相互にとってよりプラスとなるような交流にする必要がある。そこで、地域の高齢者との交流において、今後の取り組みは。

答 教育委員会としても、相互にとってよりプラスとなる交流の重要性は認識しているため、今後、関係部署と連携して地域の高齢者との交流を広めるとともに、各学校でも取り組みがなされるよう支援していく。

問 地域医療の充実において、施策が実施されることで、住み続けたいまちづくりにどのように作用するのか。

答 本市では、市医師会が運営する休日、平日夜間の在宅当番体制の維持の支援や、医療従事者の確保および高度医療機器の購入支援等を通じて、公的病院が地域医療の要の病院として必要な医療が提供できるよう、診療科目数の維持を図っている。さらに、限られた医療資源を補完するため、市医師会と公的病院では、例えば、地域の診療所と病院の連携により、包括的で一貫性のある医療を提供する病診連携を推進している。その例として、病院の高度医療機器を事前登録した診療所医師が使用する医療機器の共同利用では、診療所医師が病院の高度医療機器を必要ときに使用できるため、診療への検査データの迅速な活用を可能としている。これら行政、市医師会、公的病院が連携して施策を実施することで市内の医療体制を確保し、市民が必要とするときに適切な医療が受けられる体制づくりを目指すことで、住み続けたいまちづくりに作用するものと考えている。

議会ホームページで本会議（一般質問）の映像を見ることができます

パソコン・スマートフォン・タブレット端末で本会議（一般質問）の映像を見ることができます。



利用方法

- ① 下の二次元コードかアドレスからアクセス
- ② 視聴したい定例会、日程、議員を選択



<https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

スマートフォンで議会だよりが読めます

無料アプリ「マチイロ」で「議会だより」をスマートフォンでご覧になれます。

簡単な設定を行えば、議会だよりの発行に合わせて通知が届き、移動中などちょっとした空き時間にご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。



利用方法

- ① 下の二次元コードかアドレスからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「田原市」に設定



マチイロ

マチを好きになるアプリ



https://machihiro.town/lq/aichi_tahara